

2019/07/27 全国栄養士大会 シンポジウム

「Society5.0と栄養管理 – AIを活用した管理栄養士・栄養士の未来 –」

Society5.0にむけた基盤づくり

– 市民の健康データの利活用を考える –

神戸市 保健福祉局 健康部 健康政策課
健康創造担当課長

三木 竜介

本日お話しする内容

目次

1. 市民PHRシステム
2. AIを活用するための基盤
3. AIを活用した管理栄養士・栄養士の未来

1

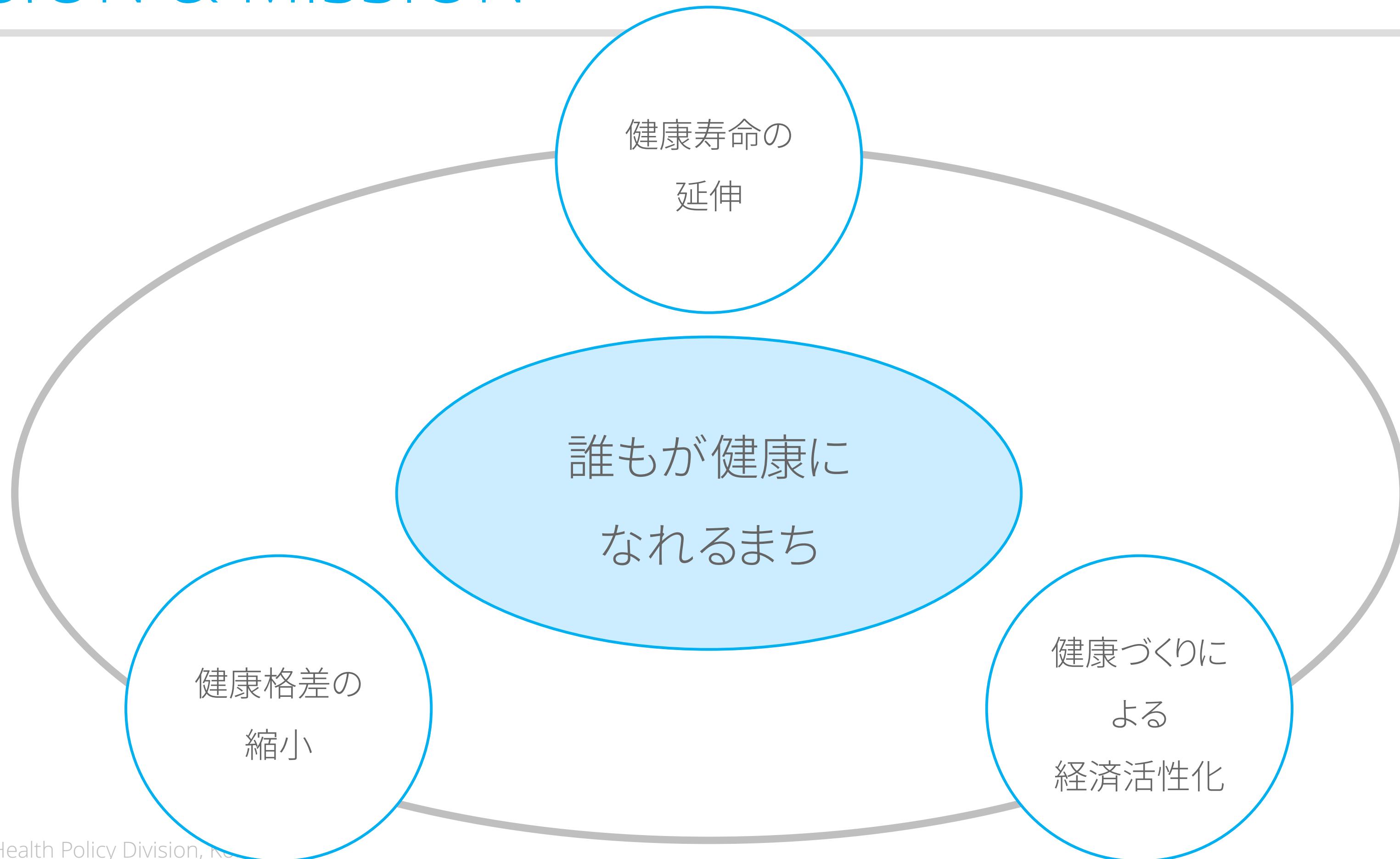
市民PHRシステム

健康創造都市KOBE

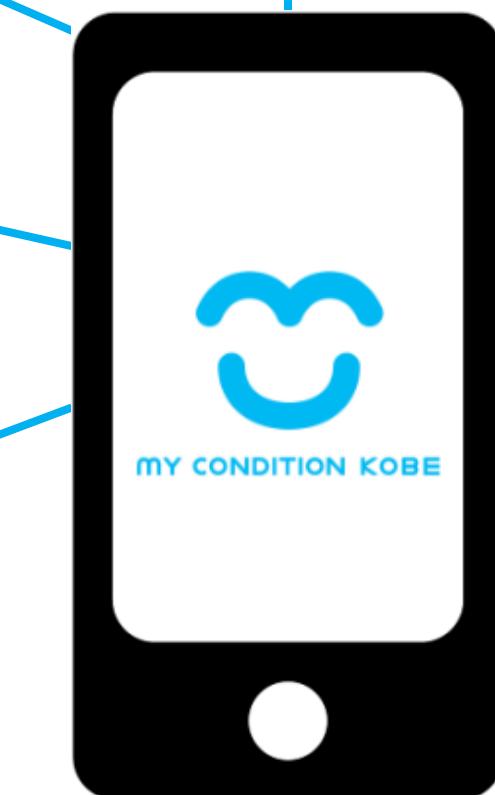
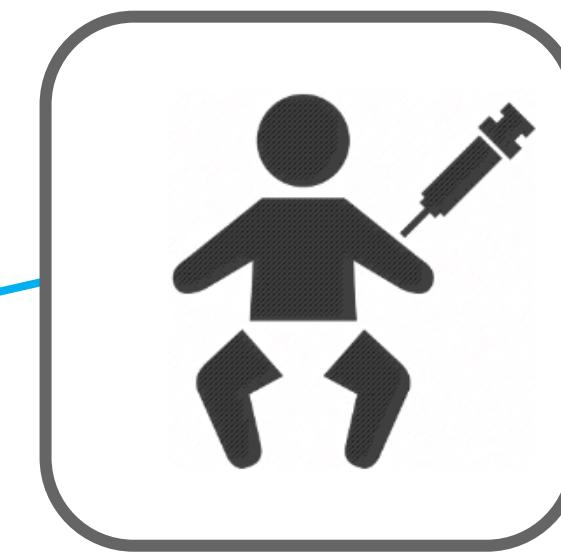


VISION & MISSION

健康創造都市



Personal Health Record

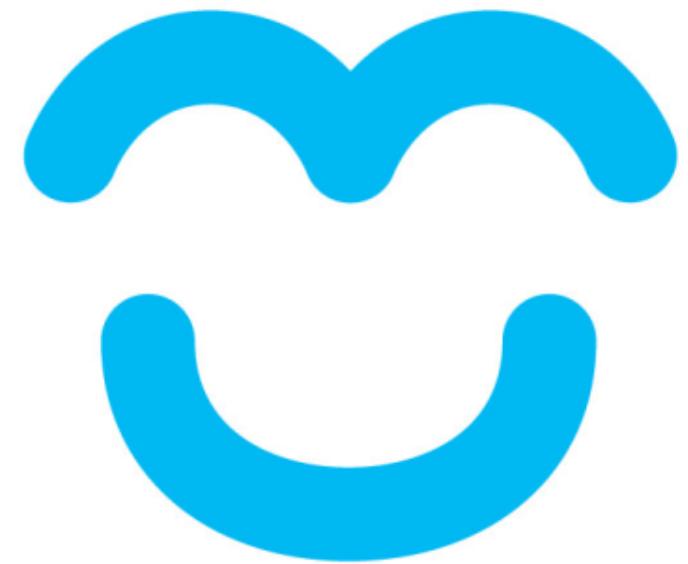




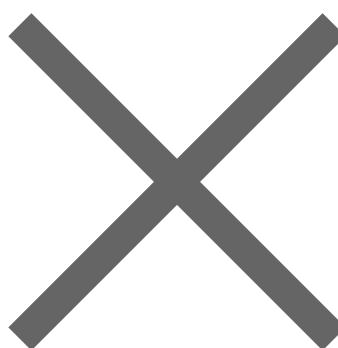
MY CONDITION KOBE

MY CONDITION KOBE





MY CONDITION KOBE



カラダかわるNavi

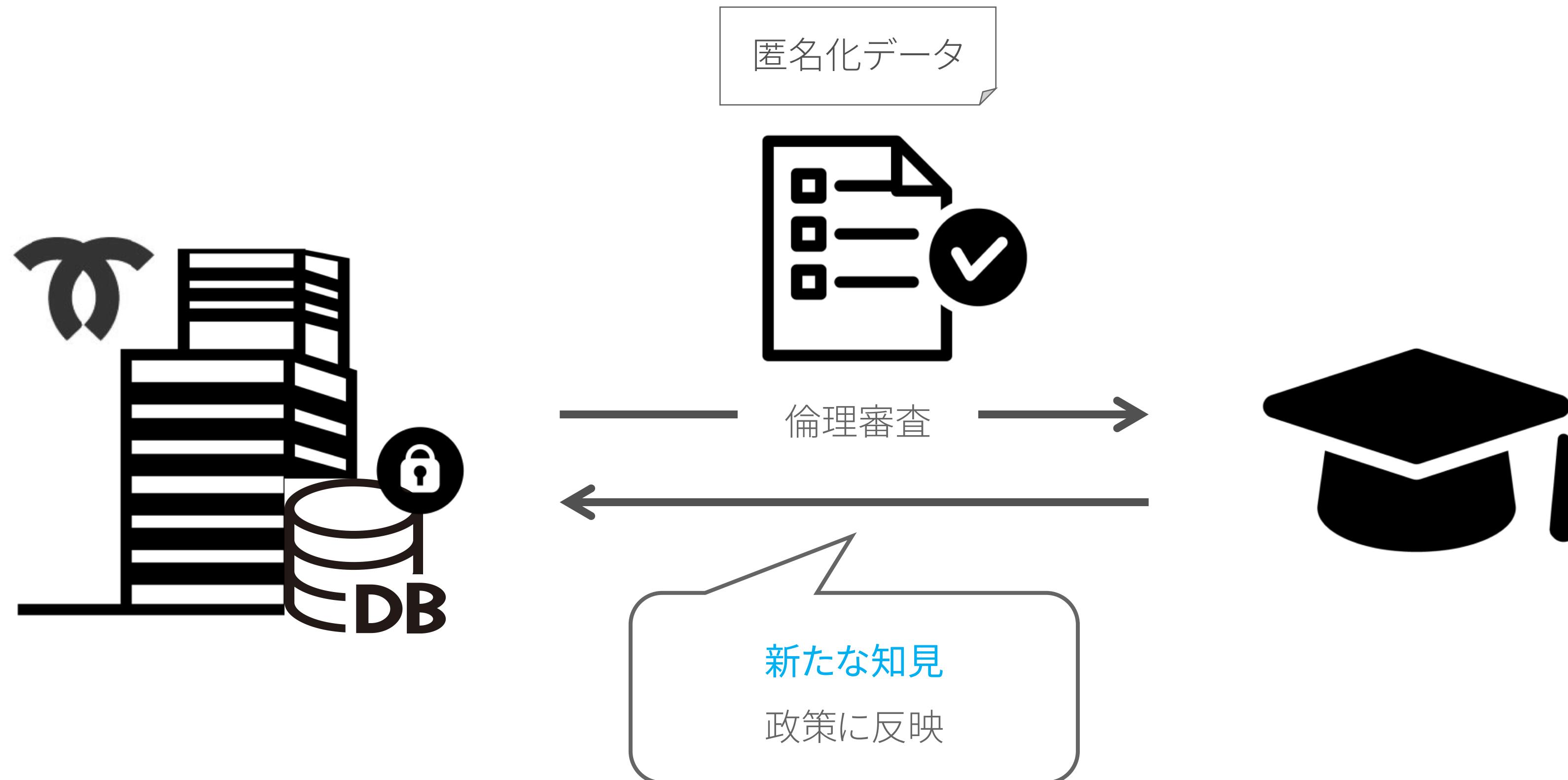
City of Design
KOBE

iLC
Link & Communication

Live Demonstration

データの研究利用

データ利活用





Platform

Society 5.0

ソサエティ

それは、
いつもの毎日にやってくる、
半歩先の未来。

» 5.0ってなに？



Scroll
▼



WEB限定ムービー公開中！

あなたのところにも
こんな未来が！？



What is
Society 5.0

SCENE-01
ドローン

SCENE-02
AI 家電

SCENE-03
医療・介護

SCENE-04
スマートワーク

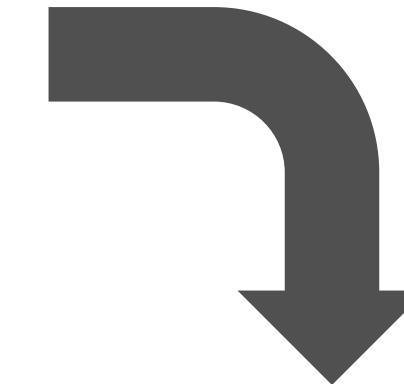
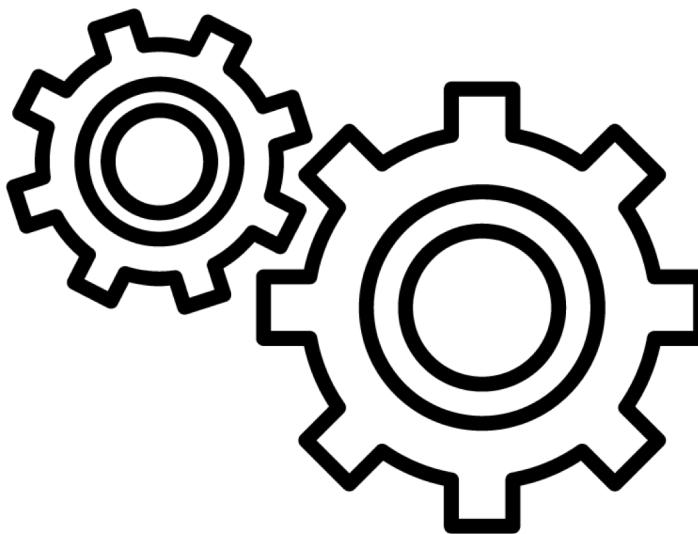
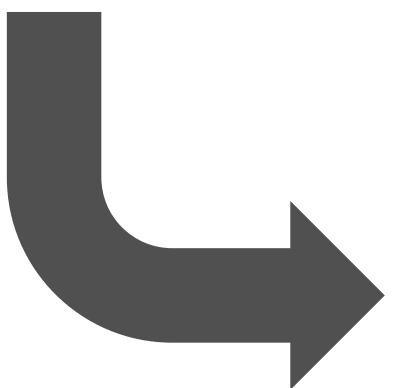
SCENE-05
スマート経営

SCENE-06
自動走行

WEB限定
ムービー



Data is the new oil that fuels AI

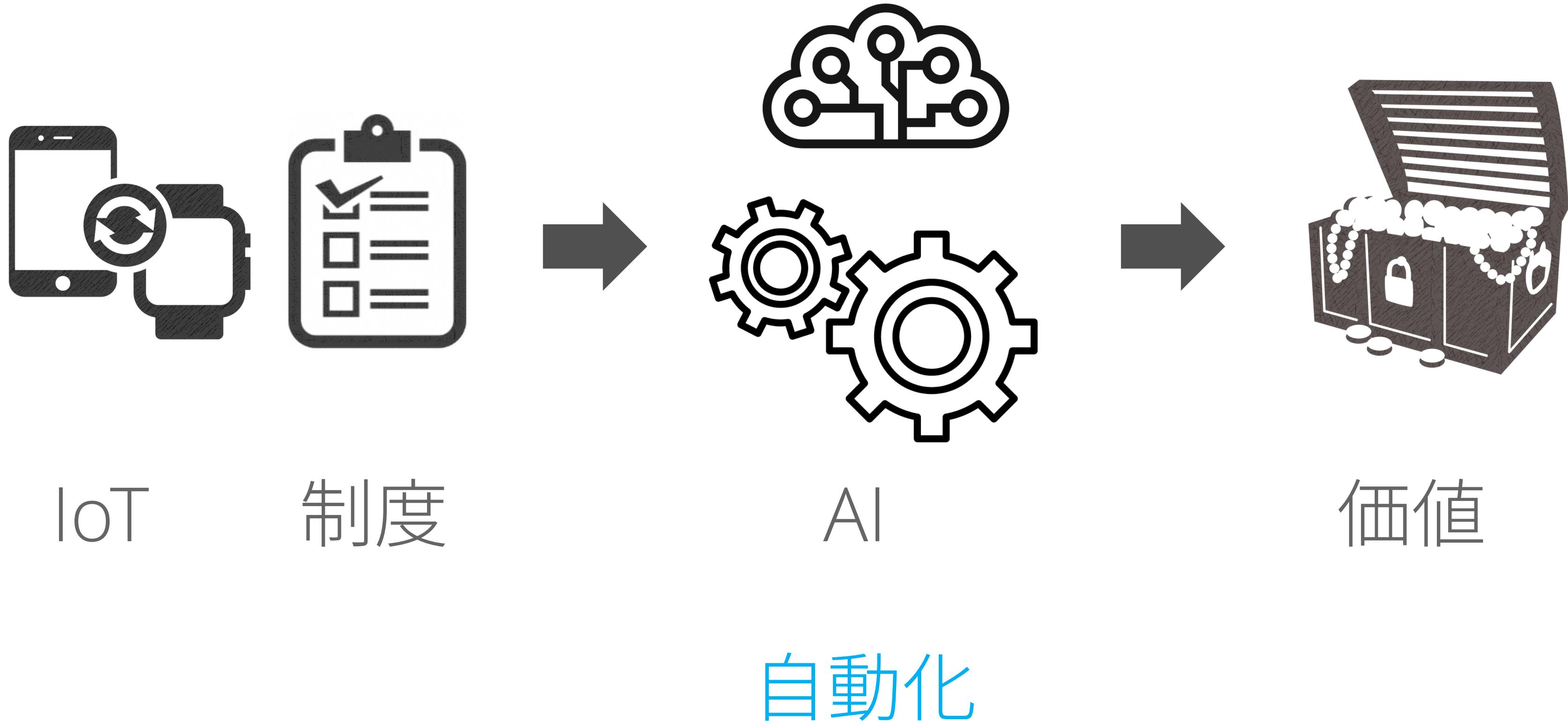


garbage in, garbage out



仕組みづくり





基盤としての市民PHRシステム

データ利活用

目的	対象	サービス
健康増進	市民	可視化 レコメンド、ナッジ 健康ポイント
課題把握	行政	モニタリング データ収集
情報提供		ターゲティング配信
研究	学術機関	リクルート フィールド提供 データ収集 フォローアップ

3

AIを活用した未来





Life course health data

将来展望



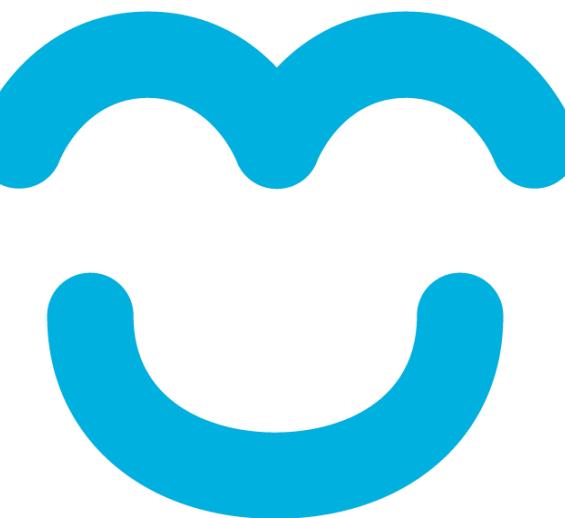
まとめ

Take Home Message

まとめ

1. 今後はICTを用いた業務の効率化が不可欠
2. データを自動的に収集する「仕組みづくり」が必須
3. 五感に訴えかける創造性の高い能力が求められる

健康のこと、気になるなら、はじめよう。



MY CONDITION KOBE

健康診断の結果や、毎日の健康情報を記録。専用アプリで健康管理できるサービスです。

01

じぶんの
健康状態がわかる

02

健康情報をひとつの
アプリにまとめられる

03

まとめた健康情報に
あわせてアドバイス

04

ポイントや特典で
楽しみながら健康に

ご静聴ありがとうございました